

**ADOBE PROVISIONING
TOOLKIT ENTERPRISE EDITION
テクニカルノート**



© 2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

Adobe Provisioning Toolkit Enterprise Edition Tech Note

Adobe, the Adobe logo, Creative Suite, Adobe Premiere, After Effects, Illustrator, InDesign, and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Inc. in the United States and/or other countries. Microsoft and Windows are registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. Apple, Mac OS, and Macintosh are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the United States and other countries. Java and Sun are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the United States and other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

The information in this document is furnished for informational use only, is subject to change without notice, and should not be construed as a commitment by Adobe Systems Inc. Adobe Systems Inc. assumes no responsibility or liability for any errors or inaccuracies that may appear in this document. The software described in this document is furnished under license and may only be used or copied in accordance with the terms of such license.

Adobe Systems Inc., 345 Park Avenue, San Jose, California 95110, USA.

目次

概要	4
Adobe Provisioning Toolkit Enterprise Edition の使用	4
ツールの構文	5
ReplaceSN	5
ログイン	5
製品 ID	6
シリアルライズの例	7

Adobe Provisioning Toolkit Enterprise Edition

概要

Adobe Provisioning Toolkit Enterprise Edition は、Adobe CS5 Application Manager, Enterprise Edition を使用して展開した Adobe Creative Suite® 製品のシリアルライズを追跡および管理するためのコマンドラインツールです。

このツールキットには、インストール済みの製品のシリアルライズまたは再シリアルライズを簡単に行うことができるコマンドが用意されています。このような作業は様々な状況で必要になります。

- ▶ 単一のシリアル番号による展開が製品の多様な使用方法に適合しない場合

Adobe CS5 Application Manager, Enterprise Edition では、単一のシリアル番号で展開パッケージをシリアルライズする必要がありますが、このために使用するライセンスが組織内での実際の製品の使用方法に適合していない場合があります。例えば、ある会社で 200 人の Photoshop® ユーザー、200 人の InDesign® ユーザー、200 人の Illustrator® ユーザーと、複数の Design Suite Premium 製品を使用するユーザーが 200 人いるとします。Suite 製品のすべてのペイロードを 800 台のコンピューターすべてにインストールすれば問題はありませんが、800 もの Suite 製品のライセンスを購入することはできない状況です。

このような場合、Adobe Provisioning Toolkit Enterprise Edition を使用して、展開後に目的の製品に合わせてコンピューターを再シリアルライズして、展開で使用された単一メディア固有のシリアルライズを削除できます。

- ▶ 期間限定使用許諾契約書

期間限定サイト使用許諾契約書では、期間満了時にシリアル番号の有効期限が切れます。契約の更新時には、製品を展開したすべてのコンピューターを再シリアルライズして、新しい有効期限の日付を反映させる必要があります。

- ▶ 学生向け使用許諾契約書

教育市場で使用される特定の形式の期間限定サイト使用許諾契約書では、ボリュームライセンスのライセンサーが学生に対して（有効期限の近い）製品版ライセンスの付与または再販を許可しています。このような公共機関の多くは再販ライセンスを 1 年ごとに更新しており、毎年多くの学生が卒業するので、公共機関では各学生のコンピューターを置き換え用の一意のシリアル番号で再シリアルライズする必要があります。この置き換えプロセスでは、対応する元のシリアル番号がコンピューター上に存在する場合にのみ置き換え用のシリアル番号が適用されることを確認し、プログラムの対象ではなくなった学生が他のユーザーの新しいシリアル番号を適用できないようにする必要があります。

Adobe Provisioning Toolkit Enterprise Edition の使用

ツールキット自体は、プラットフォーム固有の実行ファイル `adobe_prtk.exe` (Windows の場合) または `adobe_prtk` (Mac OS の場合) です。

ツールキットには、展開済みの製品をシリアルライズまたはシリアルライズ解除するために使用できるコマンド `ReplaceSN` が含まれています。DOS コマンドシェル (Windows の場合) またはターミナル (Mac OS の場合) を起動し、実行ファイルをダウンロードしたフォルダーに移動して、次のようにコマンドを呼び出します。

```
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --serialize=LEID --serial=SN
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --unserialize=LEID [--locale=locale]
```

ツールの構文

ReplaceSN

現在のコンピューターにインストールされている製品のシリアル番号を置き換えます。1 回の呼び出しで複数のアクションを実行できるように、様々な形式を組み合わせることができます。

```
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --serialize=LEID --serial=SN
```

引数:

<code>--serialize LEID</code>	製品のライセンス ID (6 ページの「製品 ID」 を参照してください)。
<code>--serial SN</code>	新しいシリアル番号。

指定されたシリアル番号を指定された製品に適用します。製品の事前シリアルライズのみが行われている場合は、新しい番号を置き換え用の事前シリアルライズとして適用します。それ以外の場合は、シリアル番号を検証し、そのシリアル番号を適切なロケールに適用し、そのロケールの既存のシリアル番号を置き換えます。

```
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --unserialize=LEID [ --locale=locale ]
```

引数:

<code>--unserialize LEID</code>	製品のライセンス ID。
<code>--locale locale</code>	オプションのロケールコード。

事前シリアルライズを含め、特定の製品に適用された既存の体験版以外のシリアルライズをすべて削除します。ロケールが指定されている場合は、そのロケールのシリアルライズのみを削除します。

ログイン

ツールによって、各コマンドの結果と進捗状況に関する情報がライセンスログに書き込まれます。

OOBE.log	Windows での場所: %temp%
	Mac OS での場所: /tmp/

以下は、シリアルライゼーションが失敗した場合にレポートされる可能性のあるエラーです。

```
kPRTKErrInvalidCommandLineArgs
kPRTKErrInvalidSerialNumber
kPRTKErrBadSerialNumber
kPRTKErrSerialNumberInvalidLocale
kPRTKErrSerialNumberInvalidPlatform
kPRTKErrInvalidLEIDSpecified
kPRTKErrCacheDBNotWritable
kPRTKErrUnableToResolveAMTConfigPath
kPRTKErrUpgradeSerialNotSupported
kPRTKSameSerialNumber
kPRTKErrCachePCDDBAccess
kPRTKErrInvalidPseudoSN
kPRTKErrOldSerializationInfoMissing
```

製品 ID

シリアルライズされた製品 (Adobe CS5 Application Manager, Enterprise Edition で作成した展開パッケージからインストールされた製品など) は、ライセンス ID (LEID) によって一意に識別されます。例えば、製品名が Photoshop CS5 Extended であり、Mac OS にインストールされた場合、LEID は Photoshop-CS5-Mac-GM です。シリアル番号を照会または変更しようとするときに、インストールされた製品を識別するには LEID を使用します。

MAC OS LEIDs	WINDOWS LEIDs
AdobeMediaEncoder-CS5-Mac-GM	AdobeMediaEncoder-CS5-Win-GM
AfterEffects-CS5-Mac-GM	AfterEffects-CS5-Win-GM
Bridge-CS5-Mac-GM	Bridge-CS5-Win-GM
Contribute-CS5-Mac-GM	Contribute-CS5-Win-GM
DeviceCentral-CS5-Mac-GM	DeviceCentral-CS5-Win-GM
Dreamweaver-CS5-Mac-GM	Dreamweaver-CS5-Win-GM
EncoreApp-CS5-Mac-GM	EncoreApp-CS5-Win-GM
Fireworks-CS5-Mac-GM	Fireworks-CS5-Win-GM
FlashBuilder-CS5-Mac-GM	FlashBuilder-CS5-Win-GM
FlashBuilderPlugin-CS5-Mac-GM	FlashBuilderPlugin-CS5-Win-GM
FlashCatalyst-CS5-Mac-GM	FlashCatalyst-CS5-Win-GM
FlashPro-CS5-Mac-GM	FlashPro-CS5-Win-GM
Illustrator-CS5-Mac-GM	Illustrator-CS5-Win-GM
InCopy-CS5-Mac-GM	InCopy-CS5-Win-GM
InDesign-CS5-Mac-GM	InDesign-CS5-Win-GM
InDesignDev-CS5-Mac-GM	InDesignDev-CS5-Win-GM
InDesignServer-CS5-Mac-GM	InDesignServer-CS5-Win-GM
OnLocationApp-CS5-Mac-GM	OnLocationApp-CS5-Win-GM
Photoshop-CS5-Mac-GM	Photoshop-CS5-Win-GM
PremiereProSuite-CS5-Mac-GM	PremiereProSuite-CS5-Win-GM
PremiereProApp-CS5-Mac-GM	PremiereProApp-CS5-Win-GM
Soundbooth-CS5-Mac-GM	Soundbooth-CS5-Win-GM
MasterCollection-CS5-Mac-GM	MasterCollection-CS5-Win-GM
DesignSuiteStandard-CS5-Mac-GM	DesignSuiteStandard-CS5-Win-GM
DesignSuitePremium-CS5-Mac-GM	DesignSuitePremium-CS5-Win-GM
WebSuitePremium-CS5-Mac-GM	WebSuitePremium-CS5-Win-GM
VideoSuitePremium-CS5-Mac-GM	VideoSuitePremium-CS5-Win-GM

シリアルライズの例

1. 一部のユーザーには Design Premium Suite のすべてのアプリケーションを展開し、他のユーザーには Photoshop のみを展開するとします。この場合、2 つのパッケージを作成します。

- ▷ パッケージ 1 : 完全な Design Premium Suite。このパッケージを構築する場合、Design Premium Suite のシリアル番号を指定し、インストールするアプリケーションをすべて選択します。これは、パッケージの標準的な展開では、ターゲットコンピューターをすぐに使用できるように、Suite のインストールとシリアルライズが実行されることを意味します。結果の `payloads/` フォルダはターゲットの展開場所に生成され、アプリケーションペイロードのすべてが含まれます。
- ▷ パッケージ 2 : Photoshop のみ。このパッケージを構築する場合は、体験版のインストール（つまりシリアルライズのないもの）を選択し、インストール用に Photoshop のみ（およびオプションの推奨ペイロードすべて）を選択します。結果のパッケージを、ReplaceSN ツールのコピーと同じフォルダでステージングします。

Windows では、SCCM プログラムを構築してパッケージ 2 の展開を実行するときに、標準的な `msiexec` コマンドラインを指定して、Photoshop の体験版を展開する Photoshop MSI を呼び出します。次に、2 番目のコマンドラインを追加します。

```
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --serialize=Photoshop-CS5-Win-GM --serial=<PS-sn>
```

この 2 番目のコマンドは、指定された Photoshop のシリアル番号を使用して体験版の使用を許諾します。

2. Master Collection からビデオアプリケーションを展開するとします。Master Collection Suite のシリアル番号を指定し（保護されたコンテンツをインストールするため）、適切な製品（Photoshop、Adobe PremiereR Pro、および After EffectsR）を選択して、1 つのパッケージを構築します。

Windows では、SCCM プログラムを構築してこのパッケージの展開を実行する場合、5 行のコマンドを記述します。最初の行は、標準的な `msiexec` の呼び出しで、その後次に続けます。

```
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --unserialize=MasterCollection-CS5-Win-GM
```

これによって、パッケージの構築に使用した Master Collection Suite のシリアル番号を削除します。

```
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --serialize=Photoshop-CS5-Win-GM --serial=<PS-sn>
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --serialize=Premiere-CS5-Win-GM --serial=<Premiere-sn>
adobe_prtk --tool=ReplaceSN --serialize=AfterEffects-CS5-Win-GM --serial=<AE-sn>
```

次に、これらのコマンドによって、実際に展開する 3 つのアプリケーションをシリアルライズします。